

第4回 熊川宿若狭  
芸術祭2026

KUMAGAWAJUKU WAKASA  
ART FESTIVAL 2026

アートでつながる

ひとまちせかい

ボードワン・ヴェール&ダフネ・バイガ・ヌワナク 岩尾恵都子  
小宮太郎 江戸雄飛 小林雅代 長谷光城 野田訓生

# 臨場

## VOL.4

| 入場無料 |

### I 臨場＝プロセス公開とコミュニケーション

ボードワン・ヴェール&ダフネ・バイガ・ヌワナク、岩尾恵都子、小宮太郎、江戸雄飛、小林雅代、長谷光城、野田訓生

9/17(木)▶9/27(日)

10:00～16:30(最終日16:00) ※9月24日(木)休館日

※江戸雄飛制作公開 13:00～15:00

会場：熊川宿若狭美術館、田辺邸、与七 等

臨場・オープニングトーク 9/19(金) 14:00～／熊川宿若狭美術館 ※参加無料

特別展示 現代美術(臨場展参加作家の今までの作品を展示) 9/17(木)～11/23(日)／熊川宿若狭美術館2階

### II

臨場・ボードワン ヴェール&ダフネ バイガ ヌワナク・岩尾恵都子・  
小宮太郎・江戸雄飛・小林雅代・長谷光城・野田訓生・展

10/2(金)▶11/23(日)祝

10:00～16:30 ※金、土、日、月、祝日閉館

会場：熊川宿若狭美術館 等

主催／熊川宿若狭芸術祭実行委員会

第4回を迎える熊川宿若狭芸術祭では、一貫したテーマ「臨場と共生」のもと、多彩なイベントを展開しています。その1つとして「臨場(りんじょう)」をコンセプトに3つのアートプロジェクトを展開します。

まず、熊川宿若狭美術館や古民家に国内外の美術作家7名が臨場し、障がいのあるアーティストやその活動を支える作家とともに作品制作に挑みます。10日間にわたる制作過程の全貌を公開し、臨場(来場)される観客との対話や交流を通じて、地域に結ばれる多様な作品をかたちづくっていきます。

昨年に続き、今展においても、フランスから2名の作家が参加します。ことばや文化の違いを超えた新たな出会いは、世界の文化交流地域を目指す熊川宿の存在感を一層高めます。また、作家たちに伴走する美術評論家も加わり、批評や記録活動にあたり、作家と観客をつなぎます。

また、子どもたちの創造性溢れるアート活動に触れていただける機会として、子ども(乳幼児)たちによる造形活動・絵画制作のプロセスを公開します。若狭町立保育園7園では、「里っ子保育」と名付け、自然や自然素材とのかかわりを重視し、子どもたちを主体とした待ちの保育姿勢で創造主義的造形保育を実践し、意欲的な造形作品や絵画を生み出しています。

さらに、こうして生まれた国内外の現代美術、障がい者アート、子ども美術の各作品、および制作過程の記録を熊川宿若狭美術館や熊川宿内に展示します。

「臨場」は、まさにその場に立ち会い、ともに体験することを意味します。国内外の現代美術、障がい者アート、子ども美術が、境界を越えてアートとしての翼を大きく羽ばたかせるとき、人々がつながり、街がひらかれ、世界へと広がっていく——そのいまこの瞬間に、是非とも「臨場」していただきたいと願っています。

監修 長谷 光城

## 子どもたちによる 造形活動・絵画制作プロセス公開

**9.17(木)** 9:30-11:00/気山保育所・中央保育所・みそみ保育所

**9.18(金)** 9:30-11:00/とばっ子保育園・わかば保育園・三宅保育所・ののほな保育園

※参加にはお申込みが必要です。お問合せは若狭町子育て支援課(0770-62-2704)まで。

## 子どもたちの絵の展示会

**10.2(金)～11/23(月)・祝** 熊川宿内に展示

※入場無料

イベント情報は追加・変更となる可能性があります。最新情報はホームページをご覧ください。



kumagawa-art.jp



### 【会場】

熊川宿若狭美術館/田辺邸/与七 等

〒919-1532 福井県三方上中郡若狭町熊川39-5-1  
TEL・FAX:050-3565-5885 <http://gallery-kumagawa.main.jp/>

### 【主催】

熊川宿若狭芸術祭実行委員会

(福井県、(公財)福井県文化振興事業団、若狭町、NPO法人若狭美&Bネット、若狭熊川宿まちづくり特別委員会)

### 【後援】

福井新聞社、FBC、福井テレビ、FM福井、嶺南ケーブルネットワーク

### 【問い合わせ先】

熊川宿若狭芸術祭実行委員会 事務局

(公財)福井県文化振興事業団 ふくい文化創造センター

〒918-8152 福井県福井市今市町40-1-1

TEL:0776-38-8280 FAX:0776-38-8285 Mail:info@hhf-cf.or.jp



## 参加作家、評論家

### 海外作家

## ボードワン・ヴェール

1991年生まれ。フランスのミュルーズ出身、パリ/ストラスブール在住。2011年リセ・アンリ4世文学系準備課程(仏)卒、2014年パリ・ソルボンヌ大学現代哲学修士課程修了、その間にストラスブール国立劇場学校演出・ドラマトゥルギー専攻(仏)卒、ドキュメンタリー映画のための音響制作研修。

## ダフネ・ビガ・ヌワナク

1991年生まれ。フランスのランス出身、パリ/ストラスブール在住。2011年ランス演劇学校卒(仏)、2015年パリ高等社会科学研究院哲学修士課程(仏)修了、2019年ストラスブール国立劇場学校(仏)卒、2023年から1年間、アトリエ・ヴァランでドキュメンタリー映画制作研修。2025年にはフランス批評家協会年間最優秀新人俳優賞を受賞。

### 県外作家

## 岩尾恵都子

1968年生まれ。東京都出身、東京都在住。多摩美術大学美術学部絵画科日本画専攻卒業、同大学院美術研究科修了。グループ展、個展多数開催。「VOCA展2000:現代美術の展望-新しい平面の作家たち」でVOCA賞を受賞。2015年「クインテットIIー五つ星の作家たち」東郷青児記念損保ジャパン日本興亜美術館に出品。

## 小宮太郎

1985年生まれ。神奈川県出身、滋賀県在住。京都造形芸術大学美術工芸学科卒業、同大学院芸術研究科芸術表現専攻修了、同大学院芸術研究科芸術専攻(博士)修了。2014年より共同スタジオ山中suplexを立ち上げ、現在共同代表を務める。グループ展、個展多数開催。2024年には「sanwacompany Art Award/Art in the House2024」グランプリ受賞。「Terrace Art Shonan AWARD2024」準グランプリ受賞。2025年には、「Kyoto Art for Tomorrow2025-京都府新鋭選抜展」最優秀賞受賞。

### 県内作家

## 江戸雄飛

1997年生まれ。福井県出身、福井県在住。「きらりアート展」で準大賞2回、大賞2回を受賞し熊川宿若狭美術館で個展を開催。2021年にNHKEテレビ「no art no life」で国内外に紹介。2023年には福井県若手美術家育成事業で個展を開催(銀座・ギャラリー一晩)。その後、「きらりアート展」で特別賞4回を受賞。新潟県、富山県のグループ展に招待出品。

## 小林雅代

1985年生まれ。兵庫県出身、福井県在住。京都造形芸術大学美術工芸学科陶芸コース卒業、2024年ふくいアートアタック事業で個展開催(銀座・ギャラリー一晩)、新世紀展(東京都美術館/招待作家として出展)、東極の磁場inWAKASA2025、2026、臨場VOL2,3に出展。

## 長谷光城

1943年生まれ。旧満洲国出身、福井県在住。多摩美術大学美術学部絵画科油画専攻・斉藤義重教室卒業、熊川宿若狭美術館長。第5回北美大賞。第16回現代日本美術展大賞受賞。個展開催36回、グループ展多数。臨場VOL1,2,3に出展。福井県文化賞受賞、瑞宝小綬章受章。

### 評論家

## 野田訓生

1962年生まれ。福井県出身、福井県在住。多摩美術大学美術学部芸術学科卒業、筑波大学大学院芸術研究科(修士課程)総合造形コース修了。金津創作の森美術館長。福井県文化振興事業団文化芸術アドバイザー。前福井県立美術館副館長。



令和8年度 文化庁 文化芸術創造拠点形成事業